

りょう Café のご案内

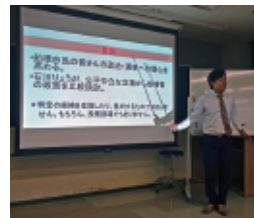


1. りょうCafé ー 議会レポート

●2017年8月4日(金) 19時~21時@中央公民館音楽室
平成29年第2回定例会の報告会です。今定例会で決まったこと、話し合われたことの注目ポイントを、石川りょうがわかりやすく解説します。


2. りょうCafé ー ダイアローグ

●2017年8月25日(金) 19時~21時@中央公民館第3集会室
今回のテーマは、今、学校現場で話題の「部活動指導員」。部活動指導員とはどういうものか?船橋市は導入すべきか否か?導入の際に論点となりそうなことは?みんなで一緒に考えてみようと思います。



- * 参加費無料。途中入退室はいつでも可能です。お気軽にご参加ください!
- * 終了後には、希望者のみで懇親会を予定しています。
- * 日時等の変更の可能性があるため、石川りょう公式サイト、他のSNS等で必ずご確認ください。

この通信でご紹介できている活動内容は、ほんの一部です。詳細な内容やその他の活動は、石川りょうのブログを是非ご覧ください。

石川りょう アメブロ  で検索! または、QRコードはこちら →



プロフィール

【学歴】

栄光幼稚園、芝山西小学校、芝山中学校、八千代高校、立教大学法学部国際比較法学科、英国国立マンチェスター大学院、早稲田大学公共経営大学院

【職歴】

青年海外協力隊、国際連合インターン、開発コンサルタント、外務省(外交官)を経て、船橋市議会議員(一期目)

【資格など】

法学士、開発学修士、公共経営修士、TOEFL(CBT) 257点 (TOEIC 915点相当)、仏語検定3級、プロジェクトマネジメントスペシャリスト、政策学校「一新塾」32期生、ふなばし市民大学学校平成26年度ボランティア入門学科



▲スーダンでのフットサルチーム

連絡先

ご意見やご質問、ご要望を何でもお寄せください!

石川りょう公式サイト
<http://www.ishikawaryo.net>



もやっています。
発行者: 石川亮
住所: 船橋市芝山3-26-1-703
携帯電話: 080-6575-4711
固定電話: 047-463-2690
メール: info@ishikawaryo.net

船橋市議会議員

無所属

石川りょう通信

Vol.14

討議資料



市議会補欠選挙終わる

2017年6月18日に投開票された船橋市長・船橋市議会議員補欠選挙で、松戸徹市長が再選され、いとう紀子市議が当選されました。おめでとうございます。

これで、船橋市議会は定数である50人が揃い、ここからまた、新たな気持ちと覚悟で、議会の本分を果たしていくこととなります。議会の本分の一つは、**行政監視機能**。船橋市が市民の皆さんのための行政を行っているかをしっかりとチェックし、必要があれば是正します。もう一つは、**自治立法機能**。議会からも、船橋市のルールである条例を提案したり、国や県に対して意見書を上げたりなどして、執行部(船橋市役所)と良い意味での「善政競争」を繰り広げ、船橋市の未来に貢献していきたいと考えています。

平成29年船橋市議会第2回定例会は6月26日から8月1日まで開かれます。



会派異動のご報告

私は、これまで大変お世話になった会派「新成」を離れ、長谷川大議員と島田泰三議員と共に、**新会派「研政会」を結成しました**。その理由は、新しいメンバーと新しい視点で、船橋市政について激論を交わしたい、そして、議員としての自分自身をもっと成長させたいと考えたからです。これまでとは違った多角的な視点から、船橋市の発展に貢献するための議論を交わせるものと確信しています。

しかし、会派を異動したからといって、私の政治姿勢や信条が変わるわけはありません。**私が船橋市議会議員となった理由は、一人でも多くの船橋市民の皆さんと共に「主体的市民」として一緒に成長したいからです**。自分や家族のことだけでなく、地域のこと、市のこと、日本のこと、ひいては世界のことにも主体的に思いを巡らせ、自分に何ができるのかを考えて積極的に行動を起こしていける市民のことを、私は「主体的市民」と考えています。このような市民、国民が一人でも増えていけば、船橋市は、日本はもっと良くなると思います。市民の皆さんと考えて作り上げていく船橋市。それが私のポリシーです。市民の皆様の、今後も変わらぬご指導を心よりお願い申し上げます。

【人口増】船橋市は何を目指すのか？

2017年4月に、船橋市の人口は63万人を突破しました。そして、6月時点の常住人口は630,816人となっています。

5月に開催された第127回船橋市都市計画審議会で、船橋市役所から、AGCテクノグラス中山事業場跡地の開発計画に対する報告を受けました。この事業は、東武野田線塚田駅西口から南に300mほどの場所(面積は6ha弱)に、民間業者が建設するマンション群と戸建て住宅による新しいまちづくりです。完成後(平成32年7月予定)の流入人口は約3,000人を見込んでいるとのこと。この他にも今後船橋市では、海老川上流地区のまちづくりやJR南船橋駅南口の開発事業などの大規模な開発事業が目白押しです。小規模な宅地開発も増えています。

部活動の指導はその道のプロにお任せ！

4月から、中学校と高校は、単独で部活動の指導や引率ができる外部人材を学校職員として採用できるようになりました。部活動指導員(以下、指導員)です。

部活動に所属する生徒は、中学では9割(受験を控えた3年生を除く)とも言われています。しかし、かたや部活動を教えるにあたっての専門知識や経験の無い先生は46%もいること。そして、先生の勤務時間が非常に長くなっていること等が問題になっています。市立中学校に指導員を導入するか否かは、学校設置者である船橋市長と船橋市教育委員会次第。

私は、①先生方の業務改善のためにも、②子どもたちが専門的な指導を受けられるようになるためにも、指導員を導入すべきだと考えています。

もちろん、人口増によるメリットは大きいにあります。船橋市の税収は増えますし、何より街の活気が増します。しかし同時に、デメリットもあるのです。学校などの公共施設の不足(近くの小学校のキャパシティがオーバーしてしまっているため、バスで遠くの小学校に通わざるを得ない児童がいます)、道路の大渋滞、保育所の待機児童、無秩序な宅地化など。

人口が70万人を超えると、政令指定都市への移行という展望も見えてきます。しかし、現在の船橋市には、人口増による長短を含めて、何を狙っているのかという展望が見えません。まずはビジョンを示し、それに合わせた都市計画の抜本的な見直しが必要だと考えます。



しかし、導入にあたっては、様々な懸念もあるでしょう。財源や人材はどうするのか?事故が起こってしまった場合に、指導員に責任を負えるのか?指導員に生徒指導までできるのか?等々。教育委員会や学校現場にも様々な意見があると思います。これらの総合的な調整や検討をするにあたっては、船橋市教育委員会の様々な部署が関係者になります。

したがって、私は、教育委員会内に専門のプロジェクチームをいち早く立ち上げ、情報収集や、その導入の可否も踏まえて総合的に検討することを提案します。船橋市が、全国に先駆けて導入するくらいの気概がほしいものです。



放課後ルームに常勤職員(責任者)の配置を！

本年5月に、市内の放課後ルームの非常勤職員による不祥事が発生してしまいました。このことを受けて、私は、総務委員会で、放課後ルームの職員体制の改善について提言を行いました。

放課後ルームの仕事は大変です。子どもへの遊びの提供(プログラム策定)から、ルームの管理運営、保護者や役所との連絡連携、清掃やおやつ提供まで。何より、大勢の子どもたちの命を預かっています。このように責任重大な放課後ルームですが、現場には非常勤職員(支援員と補助員)の方々が配置されていません。常勤職員の責任者は、地域の児童ホームの園長が務めており、複数の放課後ルームを遠くから監督する形です。

これではいけないというのが私の主張です。総務省の通達によると、非常勤職員等に常勤職員と同程度の業務や責任を担わせないことになっています。しかし現在は明らかに同程度かそれ以上。常勤職員(責任者)の配置が絶対に必要です。その点につき質問をしたところ、市役所からは、「その重要性は認識している。現在進行中の国の動向等も見極めながら検討する」という答弁を得ました。

船橋市は全ての放課後ルームを公営で実施する方針を取っています。これは、市が責任を持って本事業をやり遂げるとする覚悟の表れです。そうであるならば、現場に管理監督責任を負える常勤職員を配置すべきです。

ふなばし plus @

(1) 船橋市運動公園(夏見台)にバスケットゴールが設置されました！



これは、私が初当選した直後の、市内のバスケ少年たちからのお願いでした。ようやく一つ実現!ゴールは一つしかないので試合はできませんが、3 on 3までなら楽しめます。プロバスケットボールチーム「千葉ジェッツふなばし」を擁する船橋市。街中で気軽にバスケが楽しめる「バスケの街」を目指したいですね。

(2) 北習志野駅ロータリーは自転車から降りて通行してください！

毎朝スクールバスを利用するために並んでいる小学生のお母様方からご要望をいただいていた。この度、船橋市役所道路部により、路面標示がなされました。この道は狭いですし、たくさんの方が歩いています。そして、バスの停留所もあります。今回の措置により、歩行者も自転車も、みんなが安全・安心なロータリーになることを望みます。



(3) 【飯山満駅】歩道をバイクで通行することはやめてください！



住民の方から要望をいただき、飯山満駅から芝山1丁目(雄鹿野)方面に向かう歩道に、「バイクの通行をご遠慮願います」という看板を設置しました。安全な歩道になることを強く望みます。